



2024年11月14日

各 位

会 社 名 石原ケミカル株式会社
代表者名 代表取締役社長 藤本 昭彦
(コード番号 4462 東証プライム市場)
問合せ先 取締役管理本部長兼総務部長
山口 恭正
(TEL 078-681-4801)

(訂正・数値データ訂正)

「2025年3月期 第2四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

2024年10月31日に公表しました「2025年3月期 第2四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕(連結)」について、記載内容の一部に訂正すべき箇所がありましたので、下記のとおりお知らせします。また、数値データにも訂正がありましたので訂正後の数値データにつきましても送信します。

記

1. 訂正の理由

「2025年3月期第2四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕(連結)」の公表後、一部の記載に修正すべき事項(2024年9月30日に取得した自己株式910,000株について、受渡日ベースで記載すべき箇所を約定日ベースで記載)が判明したため、これを訂正するものであります。

2. 訂正の内容

訂正箇所が多数に及ぶことから、訂正後の全文を添付し、訂正箇所には下線 を付して表示しております。

以 上



2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年10月31日

上場会社名 石原ケミカル株式会社 上場取引所 東
コード番号 4462 URL <https://www.unicon.co.jp/>
代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 藤本 昭彦
問合せ先責任者（役職名） 取締役管理本部長兼総務部長（氏名） 山口 恭正（TEL）078-681-4801
半期報告書提出予定日 2024年11月14日 配当支払開始予定日 2024年12月2日
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有

（百万円未満切捨て）

1. 2025年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年4月1日～2024年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	12,031	19.9	1,777	67.2	1,785	54.9	1,287	42.4
2024年3月期中間期	10,035	△3.2	1,062	△15.6	1,152	△15.5	903	△4.3

（注）包括利益 2025年3月期中間期 1,206百万円（32.4%） 2024年3月期中間期 911百万円（9.9%）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期中間期	87.11	—
2024年3月期中間期	60.36	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期中間期	28,541	23,204	81.3
2024年3月期	27,917	23,106	82.8

（参考）自己資本 2025年3月期中間期 23,204百万円 2024年3月期 23,106百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	18.00	—	18.00	36.00
2025年3月期	—	20.00	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	—	—	20.00	40.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23,100	11.6	3,060	31.4	3,100	26.2	2,230	16.9	156.87

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期中間期	15,603,680株	2024年3月期	15,973,680株
② 期末自己株式数	2025年3月期中間期	1,036,159株	2024年3月期	1,047,259株
③ 期中平均株式数（中間期）	2025年3月期中間期	14,774,471株	2024年3月期中間期	14,973,203株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「1.経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
中間連結損益計算書	6
中間連結包括利益計算書	7
(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等の注記)	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、緩やかな回復基調が続いておりますが、物価上昇、金利上昇、欧米や中国など海外経済の下振れ懸念などにより、先行きは不透明であります。

このような状況の中、当社グループは、高付加価値製品の開発に取り組み、国内及び海外における営業活動により市場拡大に努めてまいりました。

この結果、当中間連結会計期間の業績は、売上高12,031百万円(前年同期比19.9%増)、営業利益1,777百万円(前年同期比67.2%増)、経常利益1,785百万円(前年同期比54.9%増)、親会社株主に帰属する中間純利益1,287百万円(前年同期比42.4%増)となりました。

セグメント別の業績の概要は、次のとおりであります。

<金属表面処理剤及び機器等>

金属表面処理剤については、パソコン、スマートフォン向けの電子部品が緩やかな需要回復に留まりましたが、生成AI向けなどの需要増よりAIサーバーやデータセンター向けは堅調に推移しました。

また、化成処理液自動管理装置等については、スマートフォンやAI関連を中心に半導体需要が回復したことにより、売上は前年を上回りました。

これらの結果、当セグメントの売上高は、6,637百万円(前年同期比36.3%増)、営業利益は、1,326百万円(前年同期比145.3%増)となりました。

<電子材料>

機能材料加工品は、半導体市況が回復傾向にあり、半導体製造装置向けセラミックス及びエンブラの売上は増加しました。

これらの結果、当セグメントの売上高は、402百万円(前年同期比22.3%増)、営業利益は、12百万円(前年同期比16.6%減)となりました。

<自動車用化学製品等>

カーディーラー向けエアコン洗浄剤、車室内消臭抗菌剤及びコーティング剤は、取組カーディーラーの拡大を図ったことにより前年を上回りました。一方、中国市場向け製品においては、日本車の新車販売が苦戦を強いられたことにより、売上は前年を下回りました。

これらの結果、当セグメントの売上高は、1,930百万円(前年同期比1.8%増)、営業利益は、470百万円(前年同期比13.4%減)となりました。

<工業薬品>

工業薬品は、主力の苛性ソーダが低調に推移したものの、塩ビ用触媒や特殊鋼板用薬剤は需要の回復が見られました。また、水処理薬剤の新規案件獲得もあり、売上は前年を上回りました。

これらの結果、当セグメントの売上高は、3,060百万円(前年同期比4.0%増)、営業利益は、130百万円(前年同期比7.5%増)となりました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

当中間連結会計期間の末日における流動資産残高は、前連結会計年度末に比べ1,360百万円増加し16,104百万円となりました。主な増減は、現金及び預金の増加1,426百万円、電子記録債権の減少119百万円等によるものであります。固定資産残高は、前連結会計年度末に比べ736百万円減少し12,437百万円となりました。主な増減は、投資有価証券の減少854百万円、有形固定資産の増加108百万円、生命保険積立金の増加31百万円等によるものであります。負債合計は、前連結会計年度末に比べ525百万円増加し5,336百万円、純資産合計は、前連結会計年度末に比べ97百万円増加し23,204百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期通期の業績予想につきましては、当中間連結会計期間の業績等を踏まえ、2024年5月15日に公表いたしました業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日公表の「2025年3月期第2四半期(中間期)連結業績予想と実績との差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」の一部訂正についてをご参照ください。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,440,187	7,866,951
受取手形及び売掛金	4,559,546	4,715,938
電子記録債権	1,094,124	974,436
有価証券	100,100	—
商品及び製品	1,156,253	1,050,581
仕掛品	260,426	272,133
原材料及び貯蔵品	1,035,735	985,567
その他	97,842	238,739
流動資産合計	14,744,216	16,104,349
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,979,223	3,117,428
その他(純額)	2,804,983	2,775,751
有形固定資産合計	5,784,206	5,893,179
無形固定資産	51,607	36,687
投資その他の資産		
投資有価証券	6,265,468	5,411,437
その他	1,077,340	1,101,070
貸倒引当金	△5,250	△5,250
投資その他の資産合計	7,337,558	6,507,257
固定資産合計	13,173,373	12,437,125
資産合計	27,917,590	28,541,475
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,967,623	2,264,240
電子記録債務	788,745	874,332
未払法人税等	405,017	540,914
賞与引当金	225,923	238,074
役員賞与引当金	39,600	25,600
その他	654,627	698,635
流動負債合計	4,081,535	4,641,796
固定負債		
退職給付に係る負債	47,974	50,502
資産除去債務	68,750	69,055
その他	612,768	575,581
固定負債合計	729,493	695,139
負債合計	4,811,029	5,336,936

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,980,874	1,980,874
資本剰余金	2,254,875	2,254,875
利益剰余金	19,280,444	19,442,667
自己株式	△1,191,111	△1,175,101
株主資本合計	22,325,081	22,503,315
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	772,060	665,825
為替換算調整勘定	9,417	35,398
その他の包括利益累計額合計	781,478	701,223
純資産合計	23,106,560	23,204,538
負債純資産合計	27,917,590	28,541,475

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
売上高	10,035,614	12,031,027
売上原価	6,832,761	8,019,520
売上総利益	3,202,852	4,011,506
販売費及び一般管理費	2,139,860	2,233,815
営業利益	1,062,991	1,777,690
営業外収益		
受取利息	3,688	3,638
受取配当金	23,153	28,178
為替差益	32,495	—
その他	32,307	25,286
営業外収益合計	91,645	57,103
営業外費用		
支払利息	412	80
有価証券売却損	—	3,145
為替差損	—	32,344
その他	1,976	14,034
営業外費用合計	2,388	49,603
経常利益	1,152,248	1,785,190
特別利益		
投資有価証券売却益	131,492	8,567
特別利益合計	131,492	8,567
特別損失		
固定資産除却損	230	1,269
特別損失合計	230	1,269
税金等調整前中間純利益	1,283,510	1,792,488
法人税等	379,769	505,451
中間純利益	903,740	1,287,036
非支配株主に帰属する中間純利益	—	—
親会社株主に帰属する中間純利益	903,740	1,287,036

中間連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
中間純利益	903,740	1,287,036
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△766	△106,235
為替換算調整勘定	8,696	25,980
その他の包括利益合計	7,929	△80,255
中間包括利益	911,670	1,206,781
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	911,670	1,206,781
非支配株主に係る中間包括利益	—	—

(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	
税金費用の計算	税金費用については、当中間連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前中間純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注) 1	中間連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	金属表面処 理剤及び機 器等	電子材料	自動車用 化学製品等	工業薬品			
売上高							
外部顧客への売上高	4,868,819	328,833	1,895,852	2,942,109	10,035,614	—	10,035,614
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	4,868,819	328,833	1,895,852	2,942,109	10,035,614	—	10,035,614
セグメント利益又は損失 (△)	540,601	14,607	543,087	120,993	1,219,288	△156,297	1,062,991

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額△156,297千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注) 1	中間連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	金属表面処 理剤及び機 器等	電子材料	自動車用 化学製品等	工業薬品			
売上高							
外部顧客への売上高	6,637,714	402,305	1,930,880	3,060,125	12,031,027	—	12,031,027
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	6,637,714	402,305	1,930,880	3,060,125	12,031,027	—	12,031,027
セグメント利益又は損失 (△)	1,326,105	12,186	470,276	130,040	1,938,611	△160,917	1,777,690

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額△160,917千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。